

(ご参考資料)

2010年3月18日

株式会社毎日放送

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

毎日放送と博報堂DYメディアパートナーズ、 P2P技術を利用した高画質ネット動画配信とTwitterによるリスナー参加を連動させた ラジオ生番組の実験放送を実施

株式会社毎日放送(本社:大阪市北区、社長:河内一友、以下MBS)と株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区、社長:佐藤孝、以下博報堂DYメディアパートナーズ)は、2010年3月20日(土)26:00~28:45に放送する回で「まだまだゴチャ・ませっ! ~集まれヤンヤン~」において、P2P(※1)技術による高画質ネット動画配信とTwitterによるリスナー参加を連動させたラジオ生番組の実験放送を実施いたします。

この実験放送では、ウタゴエ株式会社(※2)が技術開発したP2P高画質動画配信システム「UG Live(※3)」を活用して番組出演者の動画をネット配信し、Twitterと連動させてリスナーの参加意識を拡大させることにより、ラジオ番組がリスナーへもたらす新しい聴取体験を検証します。

サーバーから配信を行うラジオやテレビ放送と連動した無料のネット動画配信では、アクセスが集中しその運用・管理に大きなコストと労力がかかっていましたが、P2P技術である「UG Live」を活用することによって動画の品質を落とすことなく配信コストやシステム運用の煩雑さを軽減することが出来ます。

また、リアルタイムで容易な情報公開が可能で、スピーディーに利用者間でのやり取りができるTwitterを生放送やネット動画配信と連動させることによって、リスナーに対してより臨場感のある参加意識を増幅させることが出来ます。

「ラジオ生番組」と「ネット動画配信」「Twitter」を連動させることで、ラジオ番組だけでは実現することの出来ない、ラジオメディアとしての拡張性と番組コンテンツの多角的な活用の可能性が期待できます。

毎日放送と博報堂DYメディアパートナーズは、デジタル技術の活用によりメディアおよびコンテンツの価値を高めることによって、新たなサービスの開発を推進してまいります。

※1 P2P

(Peer to Peer)の略。

クライアント・サーバー方式が一つのサーバーに多くのユーザーがアクセスするシステムであるのに対して、P2Pはユーザーのコンピュータ同士が直接結びつき、お互いの情報を受け渡しするシステムのこと。

クライアント・サーバー方式では、端末数が非常に多くなるとサーバがパンクするのに対して、P2P方式は、端末数が膨大になっても回線帯域などに余裕がある限り通信が可能という特徴がある。

※2 ウタゴエ株式会社

所在地:東京都新宿区新宿5-10-1 #1001

代表取締役社長:園田智也

“ウタゴエ”は、世代や言語を超えた人類共通のコミュニケーション手段の象徴。ウタゴエが、世界の人々の生活に密着した、新しい技術・価値を創造し提案する姿勢を表現している。

※3 UG Live

ウタゴエ株式会社が開発した、P2P型セキュアデジタルコンテンツ配信システムで安価にインターネット上でライブストリーミングを行える技術。JAVAアプレットを利用することによって、専用のアプリケーションのインストールが不要。

■実験放送概要

- ・実施番組 MBS「まだまだゴチャ・まぜっ！～集まれヤンヤン～」2010年3月20日(土)26:00～28:45
放送エリア:大阪
出演者:山ちゃん(南海キャンディーズ)、有野晋哉(よみこ)、TKO、古瀬絵里、ヤンヤンガールズ
- ・配信URL <http://utagoie.com/mbs>
- ・Twitter [#yanyan](http://twitter.com/madagocha)
- ・動画配信 P2P動画配信システム「UG Live」
- ・技術協力 ウタゴエ株式会社



■この件に対するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ
毎日放送東京支社

広報グループ
ラジオ部

加藤・舟橋
宇治田・鈴木

TEL:03-6441-9347
TEL:03-5561-1222